

小曾木地区の資源回収の様々

小曾木地区内での資源回収について、人口減少等により実施の難しさが増している状況にあります。そこで、資源回収方法で様々な工夫をされている地域の状況取材させていただきました。

まず、小曾木4丁目のステーション方式。12か所のステーションを決め、各家庭からステーションへ、そこからは隣組長が集積場所まで運びます。自治会4役は集積場所での対応に専念でき、体力的にも無理がないのが利点です。もう10年以上続いているそうです。次に富岡2丁目の各家庭が直接集積場所に運ぶ方式。1か所の集積場所まで各家庭で運ぶ形が基本です。どちらの方式も、実際は車で運べる人が近隣の運べない方の分を運んでいました。



小曾木4丁目ステーション



小曾木4丁目集積場所



小曾木3丁目 錦秋会回収



富岡2丁目 集積場所

集まる量は個別回収の時と比較し大きな減少はないとのことお話ししました。また、小曾木3丁目では高齢者クラブ錦秋会による資源回収も始まっています。様々な工夫でSDGs（持続可能な社会）の目標実現のためにも、工夫し続けたいものです。

宿谷さん、高齢者の体操教室で指導

小曾木4丁目の宿谷文乃さんは各地での高齢者体操教室の指導にあたっています。小曾木地区での高齢者クラブ錦秋会・小曾木老壮大学での体操教室を始め、青梅市内外でも活動を行ってこられました。



小曾木老壮大学での教室



高齢者クラブ 錦秋会での教室



活動の開始時には、高齢者に合った体操指導を修得するため、内閣総理大臣認定 公益財団法人 日本スポーツクラブ協会による「中高老年期運動指導士」「介護予防運動スペシャリスト」「高齢者体力テスト指導士」の認定資格も取得されています。今後も青梅市内での活動を中心に活動を進められる予定です。

令和3年 おそき地区成人式(おそきだより紙上版)

例年は住友金属鉦山アリーナ青梅（青梅市総合体育館）で開催される青梅市成人式。毎年、会場以小曾木地区の成人のみなさんに集まっていたが、記念写真を撮影して「おそきだより」掲載してきました。今年は残念ながら式典が中止となりましたので、同級生を通じた「LINE（ライン）」や「おそき一斉

メール」での呼び掛けを行い、8名の方に写真の提供いただきました。

青梅市の人口統計によると、令和3年1月1日現在の青梅市20歳人口は1,364名（男子714名、女子650名）。また、今回成人式を迎えた青梅市立第六中学校の卒業生は25名となっています。

